:

~3か月以内の早期就職を目指します~

Java-Python

安心して受講していただけるよう に訓練生それぞれの習得度を チェックし、習得状況の把握に 努め、親身に対応します。



基本的なプログラミングの仕組みを Java,Pythonなど主要言語で学習、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる 能力を身につけ、システムエンジニア、プログラマーなど開発現場・プロジェクトにおいて活躍する能力を習得できます。

※任意受験の受験料は別途自己負担

システムエンジニア、 プログラマーも目指せます!



就職に役立つスキルを学んでIT業界へ!



1. 訓練について

訓練期間		令和6年6月 令和6年12			訓練 実施方法	eラ-	ーニング及びオンラインによる
訓練実施機関名		株式会社ソラコムサイテック			訓練実施施設名 SCTポリテクニク・カレッジ 山形校		
・①育児・介護中の者、②居住地域に訓練実施機関がない者 ・PC(Windows10以上、Mac/Linux不可)とインターネット環境をご用意できる方(PCのみ有料で貸与すいパソコンの基本操作(タッチタイピング基礎、Officeソフトの基本操作)が出来る方。							
	4			教科書代		14,190円(税込)	
受 講 料		無料	自己負担額	パソコン貸与代		% モ	27,080円(税込) パイルルーターの貸与なし
			人工口	その他	*i	通信費用は受講者の自己負担とする	

2. 募集について

募集期間 令和6年2月20日(火)~令和6年5月17日(金)

<mark>募集定員 25名</mark> ※応募状況が低調な場合は、訓練の実施を中止することがあります。

自己負担

3. 応募方法について

①住所を管轄するハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、募集期間内に申し込み手続きをしてください。

②受付された受講申込書を下記実施機関までご提出ください。

【提出先】株式会社ソラコムサイテック(〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1丁目6-18 山一仙台中央ビル8F)

- ※選考のご案内をスムーズに行うために、「受講申込書」の欄外に必ずメールアドレスをご記入ください。
- ※締切日必着で申込書の原本を郵送してください。
- ※申し込まれた方は、事務局(sct.polycolle@gmail.com)まで『コース番号・氏名』を記入しテストメールを送信してください。

4. 選考について

選考日時	令和6年5月24日 (金) 選考時間は後日事務局からお知らせします	選考方法	オンライン(Zoom)で受験 面接・学科試験
選考結果通知日	令和6年5月31日(金)	選考結果通知方法	メール 事務局(sct.polycolle@gmail.com) よりご連絡させていただきます。

5. 職業訓練受講給付金について

公共職業安定所の指示により、求職者支援訓練を受講する場合に、一定の要件を満たせば訓練中の生活支援として、職業訓練受講手当・通所手当が支給されます。

※雇用保険受給資格者で、ハローワーク所長から「受講指示」を受けた方には、訓練期間中「基本手当・受講手当」 及び該当者には「通所手当」が支給されます。詳しくは、求職の申し込みをしているハローワークにご相談ください。

6. 訓練カリキュラムについて

		科目	科 目 の 内 容	訓練時間		
		就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導			
	عبد	安全衛生	VDT作業と安全衛生	2時間		
	学科		システム開発の工程			
	17	IT基礎	自社開発・受託開発・SESの概要	9時間		
			課題解決型のマインドと構造的な思考アプローチ			
			HTMLを用いたWebページの作成			
		WEBデザイン演習	CSSを用いたWebページのデザイン	79時間		
			JavaScriptを用いたWebページの作成			
			Javaの基本構文を使ったプログラミングの実施			
訓		Javaプログラミング基礎	Javaのオブジェクト指向を使ったプログラミングの実施	86時間		
			Javaの標準APIを使ったプログラミングの実施			
練	実		MVCを使ったプログラミングの実施			
	_	Javaプログラミング実践	Javaを用いたWebアプリケーションの作成	85時間		
内			DAOを用いたデータベース連携			
P 3	技		基本的な変数とコレクションを使ったプログラミングの実施	85時間		
_	1X	Pythonプログラミング基礎	基本的な条件分岐、繰り返し処理などの制御文を使ったプログラミングの実施			
容			Python特有の処理を使ったプログラミングの実施			
		Pythonプログラミング実践	応用的なアルゴリズムのプログラミングの実施	86時間		
		T ython プログラスング 文 成	応用的なコレクション、制御構文の使い方の実践	00H4[H]		
			ソフトウェアの設計の実践演習	85時間		
		ソフトウェア開発演習	自分で作成した設計書をもとにしたコーディングの実施			
			完成したソフトウェアのテストの実施			
	企業	実習	☑実施しない □実施する	時間		
	職場	見学、職場体験、職業人講話	職業人講話 「IT業界で働く人の現場の声」講師:株式会社Sola.com 社員	6時間		
	訓練	時間合計		535時間		

7. 訓練目標について

◆基本的なプログラミング言語の仕組みをJava,Pythonなど主要な言語で学び、ソフトウェアの改修、設計など実務に活かせる能力を身につける。 (ITSSレベル1以上の資格取得をめざします)

【任意受験】Python3エンジニア認定基礎試験、基本情報技術者試験、CompTIA A+、CompTIA Cloud Essentials+、Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11

8. eラーニングコースについて

①eラーニング受講環境として、下記の条件を満たすパソコンおよびインターネット環境のご準備をお願い致します。貸与をご希望の方は27,080円(税込)にて事務局 よりパソコンのみ貸与致します。

- パソコン: OS: Windows10以上(Mac/Linux不可) CPU: Core i5 以上 メモリ: 8GB 以上 ストレージ: 256GB 以上 (SSD)
- インターネット環境: オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度(目安:上りと下りの双方で実測値が1.5Mbps以上を満たす固定回線・モバイルルーター回線) ②訓練カリキュラム:1週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」とし、各「ユニット」受講修了毎に確認テストを実施します。 ※確認テストにおける正答率が3回連続で8割未満の場合は、理由を問わず退校処分となります。
- ③1週間に1度、オンラインによる対面指導を行います。(※対面指導は祝日に実施される場合もございます。)

9. 問い合わせ先(受講申込書の郵送・持参先)



10. その他

このコースはDX推進スキル標準(経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が策定)対応の訓練コースです。